



# 笠岡市名誉市民 故 片山虎之助 氏 市民葬

故 片山虎之助 氏の生前のご遺徳とご功績を偲び、市民の皆様とともにご冥福を祈念するため、次のとおり「笠岡市名誉市民 故 片山虎之助 氏 市民葬」を執り行います。

ご多用とは存じますがご会葬を賜りますようお願いいたします。

葬儀委員長 笠岡市長 栗尾 典子

葬儀副委員長 笠岡市会議長 大月 隆司

と き 2月22日(日)14時00分～(13時30分受付開始)

ところ 笠岡市民会館 ホール (笠岡市六番町 1-10)

※平服でお越しください。どなたでもご参列いただけます。

笠岡市名誉市民 片山 虎之助 氏が令和7年12月18日に享年90歳でご逝去されました。

## 功績紹介

昭和33年に自治庁に入庁後、行政課長、大臣官房審議官、消防庁次長などを歴任され、昭和63年に退官されるまで30年にわたり国政の中枢において活躍されました。その間、岡山県において総務部次長兼財政課長、企画部長、副知事を務められるなど、岡山県の発展にも大きく貢献されました。

その後、平成元年に参議院議員に初当選され、バブル崩壊の厳しい財政情勢の中にあっても郵政大臣、自治大臣、初代総務大臣を歴任されました。そうした中で地方分権型社会の実現に向けて「三位一体改革」の推進に尽力されるなど、地方自治の確立、地方が活力を取り戻すための各種改革に邁進されました。

国政の中心でご活躍され多忙を極める中でも、故郷である笠岡市に対して、深い愛情を持ち続けられ、行政への支援はもとより、地区消防団の指令車配備、地区自治会の活動拠点や備品の整備など市民活動に至るまで格段のご配慮を賜り、笠岡市の発展に多大な貢献をされました。

これらのご功績によって、令和6年2月24日に笠岡市名誉市民に推戴されました。



## ＜会場へのアクセス＞



駐車場案内図

## ＜会場＞

笠岡市民会館

## ＜駐車場＞

- ①笠岡市民会館駐車場
- ②備中県民局井笠地域事務所
- ③創価学会笠岡文化会館

お車でご来場の方は、駐車台数に限りがございますので、できるだけ乗り合わせてご来場ください。

なお、当日のご香料・お供え物などにつきましては、固く辞退させていただきます。